

日本透析医学会「2015年版慢性腎臓病患者における腎性貧血治療ガイドライン」の刊行から約10年が経過した。最近のCKD患者の貧血管理と予後に関しては、ターゲットHbの重要性もさることながら、鉄関連因子の管理の意義が指摘されてきている。また、腎性貧血治療薬としてHIF-PH阻害薬が普及しESA単独管理から治療の幅が広がるなど、CKDの貧血管理法にも変化が生じている。

今回の特集ではCKD患者の貧血管理における現状と貧血領域のupdateを図る目的で企画された。まず総論ではCKDにおける貧血と鉄代謝の病態、貧血の原因となる栄養障害・微量元素不足、鉄欠乏、悪性腫瘍や血液疾患とCKDの貧血についてまとめた。各論は腎性貧血の現状と現行ガイドラインの課題に始まり、Hb値や鉄関連因子の管理について予後との関連や治療薬との関係などを踏まえて、保存期、透析期、小児、腎移植患者にわけて記載いただいた。また、腎性貧血治療ではESA治療とHIF-PH阻害薬はどちらがファーストラインの治療選択として良いのか、保存期と透析期での貧血管理はどうあるべきか、多発性嚢胞腎におけるHIF-PH阻害薬の貧血管理についてなど、「HIF-PH阻害薬の役割をどう考えるか」をテーマにエビデンスを踏まえて言及いただいた。さらにトピックスとして、日本人心不全患者における鉄関連因子の予後への影響、SGLT2阻害薬と鉄代謝、細胞内鉄とフェロトーシスなど、鉄関連の新たな知見も含んだ内容となった。

CKD患者の貧血・鉄代謝の管理法に対する考え方は変わりつつある。今回の特集号が読者の方々の理解を深める一冊となれば幸いである。

本田 浩一

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1
本郷宮田ビル5階 ☎03-3814-8541
メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-9
アド 第1長谷川ビル2階 ☎03-5776-1853 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

特集 透析療法の課題、展望

総論

血液透析の現状と残された課題……………新田孝作
腹膜透析の現状と残された課題……………水野正司

各論

血液透析・血液濾過透析
透析液・置換液……………中山昌明
透析膜一性質と生体適合性……………山下明泰
濾過膜一性質と生体適合性……………峰島三千男
透析膜・濾過膜の適正な選択……………友 雅司
置換液量……………茂庭仁人
適正透析の評価法……………丸山之雄
透析量と効率……………花房規男
長時間透析とオーバーナイト透析……………喜田智幸
高齢者の適正透析一評価と課題……………酒井 謙・他

腹膜透析
透析液……………井尾浩章
腹膜透析における体液過剰と溶質除去
……………伊藤恭彦・他
腹膜機能評価法
—PETの有用性と課題……………小山哲平・他
腹膜機能評価法
—新たなバイオマーカーへの展望……………森 建文
腹膜生検……………本田一穂
長期PD療法……………乗峯京子

小児透析
血液透析……………三浦健一郎
腹膜透析……………藤田直也
腎移植後透析再導入一現状と予後
血液透析・血液透析濾過……………山本 卓
腹膜透析/併用療法……………前 遥貴・他

名誉主幹／酒井 紀	秋澤忠男	飯野靖彦	
編集顧問／五十嵐隆	遠藤 仁	小椋陽介	川村哲也
木村健二郎	小磯謙吉	小山哲夫	酒井聡一
坂井建雄	佐中 孜	塩之入洋	高市憲明
堀江重郎	細谷龍男	矢崎恒忠	山口 裕
山田 明	竜崎崇和		
編集主幹／有村義宏	小林修三	新田孝作	
編集委員／青柳一正	安西尚彦	安藤亮一	伊藤秀一
河原克雅	菅野義彦	清水 章	高橋公太
高橋 悟	坪井伸夫	長田道夫	服部元史
平和伸仁	星野純一	本田浩一	横尾 隆

第97巻第6号
©2024年12月25日発行
定価 3,190円
(本体2,900円+税10%)

編集 腎と透析編集委員会
発行所 株式会社 東京医学社
〒112-0006 東京都文京区小日向4-5-16
URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>
編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649
E-mail: jin@tokyo-igakusha.co.jp
営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629
E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2025年前金予約購読料1カ年50,600円(増刊号含む、税込)